

広報：第66号

ひまわり



私のまちのしあわせづくり
無限の愛をひろげよう

発行 令和5年12月12日
編集 印西市社会福祉協議会
大森・永治支部広報部会
範囲 大森・永治地区全域

芋煮会

芋煮会 スペシャル弁当

今年度は138名のご賛同があり、秋の味覚の詰まったお弁当を贈らせていただきました。どうぞ美味しく召し上がってください。

メニュー

- ① ちらし寿司
- ② ぶりの塩こうじ焼き
- ③ さといものお漬物
- ④ さといもと豚肉のポン酢和え
- ⑤ テーゼット さつまいもの茶巾 お茶 みかん

印西市社会福祉協議会 大森・永治支部役員一同



今年の秋は例年になく暖かい日が続く、各地区では様々なイベントが開催されました。コロナやインフルエンザの話題がなかなか収まらない中ですが、いろいろな行事が復活し、各地区では少しずつ活気を取り戻してきたような感じがします。

さて、大森・永治支部においても、10月25日にも煮会を開催しました。ふれあい給食のボランティアの皆さん、役員の方々による手作り弁当を配食させていただきました。141名の希望があり、集会所や各家庭で秋の味覚を楽しむことができたと思います。

私の宮内地区では、青年館に14名が集まり「食事会」という形で実施しました。「みんなで集まるよい機会でした。」という声も聞かれました。

いも煮会は、バスハイクと並んで大森・永治支部の一大イベントですが、中央公民館に一同が集まり開催することは非常に難しくなってきました。二年間お弁当の配食という形で実施してきましたが、来年度は内容を見直し、新たな方向へ一歩前進して行きたいと考えています。

みなさんがふれあうことができる機会を今後とも提供していきますので、これからもご支援・ご協力をよろしくお願い致します。

いも煮会

支部長 渡辺 勝久

永治プラザ祭

永治プラザ祭が11月5日(日)永治プラザで開催されました。当日は天候にも恵まれ開始時刻には徐々に客足も伸び、運営協議会 渡邊正一会長の開会式挨拶で開催。総合司会、高橋きよ子さんの美声でプログラムが紹介され演目がスタートしました。



司会担当
高橋きよ子さん



永治ちよきん体操の皆さん
泣くおカメちゃん



1st, ~海物語

その他、盛り沢山の演目(ダンス・手品・舞踊・詩吟・民謡・町内カラオケ大会・ビンゴゲーム等)があり、3時間のプラザ祭りでしたが参加者及び場内にいた皆さん終始笑顔が絶えず楽しまれておりました。



永治民謡サークルの皆さん
○津軽民謡メロディー○津軽山歌・でんさ節・秋田酒屋唄



支部役員と印西中学校の生徒さん(木下駅にて)

10月1日から12月31日まで、全国一斉に赤い羽根共同募金運動が始まっています。町内会等を通じて募金受付の他、街頭募金や公民館等に設置してありますので多くの方のご協力をお願いいたします。

10月2日(月) 6時30分より約1時間木下駅にて社会福祉協議会大森・永治支部、木下支部の役員と印西中学校の生徒21名で街頭募金活動を行いました。地域の皆様からの温かいご協力で沢山の募金をいただきました。地域福祉事業の推進のために活用させていただきます。ご協力有難うございました。

赤い羽根共同募金

元気なお年寄り

石塚 たみ さん(大森)
昭和5年7月15生まれ(93歳)



○ご家族

息子と2人で暮らしています。

○今楽しみにしていること

草花を育てるのが趣味です。プランターで季節毎にいろいろな花を育てています。

体操教室(健康ちよきん運動)に毎週通っています。週に一度曾孫が遊びに来るのも楽しみにしています。

○好きな食べ物

好き嫌いなく何でも食べます。

果物とヨーグルトは毎日欠かさず食べています。食事は全部自分で考えて作っています。

○日頃心がけていること

新聞は毎日読んでいます。夫が遺してくれた本がたくさんあるので、少しずつ読んでいます。

○長生きの秘訣

特別なことはしていません。きょうだいもみな長寿だったので感謝しています。



印西市の伝統的なお饅頭の「バラッパまんじゅう」作りを9月30日（土）に体験しました。

「バラッパまんじゅう」といえば、永治地区の方が、今でもお祭りの時や人が集まる時に、もてなしに各家庭で手作りしているそうです。

素朴な味わいで、いつ食べても懐かしく、温かい感じのお饅頭ですよ。

この「バラッパ」の由来は、お饅頭の下に蒸し器に付かない様に敷いている葉のことで、「バラ」と言っています。お花の「薔薇」ではないですよ。と、先生からの説明に子ども達だけでは無く大人も「へえ」となり、更に葉を手に入れるのも大変になってきていると、お話がありました。「バラッパまんじゅう」のためにも葉が無くならないでほしいと思います。

饅頭作りは、生地感触を体験したり、あんこを包んだり、蒸し器の構造を見たり、初めての事にとっても積極的に参加して、楽しんで学習していました。最後は、自分で作ったお饅頭を嬉しそうに食べました。とても美味しかったと思います。

おおもり子ども広場



バラッパ
饅頭づくり



子ども食堂 キンバだよ



11月12日（日）の「おおもり子ども食堂」は会食会です。会食会では、お弁当配付の時には、困難な汁物が提供できず。少し寒くなった今頃、具沢山の「豚汁」にしました。

汁物は子ども達にいつも好評で、お替りをしてくれます。「何を多めにしますか？」と聞くと「こんにやく」などと意外なリクエストがあったりして、楽しいです。

ご飯は、韓国風の巻き「キンパ」にしました。子ども達ものり巻き体験。中巻ですが、自分で巻いたのり巻きを食べました。みんなとても上手に巻けました。

各地区の集会所での様子

亀成地

参加者6名で亀成会館にて和やかな会食が出来ました。

美味しい「ちらし寿司・いも煮」弁当をいただきながら、昔話に盛り上がりました。参加した方々は80歳、90歳過ぎでとても元気です。若かった頃の楽しみや農作業の苦労話等、楽しそうに話してくれました。「年を取ると出かけることが少なくなるので、このような会は本当に有難い」と喜んでくださいました。



時間立つのを忘れ話が尽きませんでした

古新田地区

いも煮会と第3回ひまわりサロンを古新田青年館にて開催しました。

参加人員10名

いも煮会の為にふれあい給食の皆さんが作ったスペシャル弁当と、有志による山形風いも煮汁をいただきながら、会話も弾みました。

プログラム

○副部長の宮嶋さんの挨拶

○会食・歓談

○軽いストレッチ体操

○みんなで歌をうたおう

しあわせなら手をたたこう
ふるさと・南国土佐をあとにして等

○ジャンケンゲーム

勝った方から好きな景品を選んでもらい、この時ばかりは皆さん童心にかえってました。プログラムの後におやつとコーヒールをいただきながら、青年館に飾ってあった70年前の写真を見ながら、昔話に花が咲きました。最後に「この様な集まりも良いね」「楽しかった」と労いの言葉をいただきました。

宮内地区

二つの「講」を中心に14名が宮内青年館に集まりました。趣向を凝らしたお弁当にみなさん大満足で、久しぶりにみんなで会食するひと時を楽しみました。

一時間余りの会に時間が足りず、別の場所での二次会を行った講もあったとか。盛り上がった一日でした。



「ふるさとバンド」
ポーカルのさとちゃんのおしゃべりがユニークで飽きさせません。ユーチューブをご覧ください。



認知症のゲームは違いを見つけようと楽しそうでした。

大森地区

いも煮会とひまわりサロン



演奏に合わせて口ずさんでいました

大森ふれあい会館で「いも煮会スペシャル弁当」の会食とお楽しみ会を開催しました。参加人員40名でしたが、参加できない方にはお届けしました。

美味しいお弁当を堪能した後、は、「ふるさとバンド」のライブでした。市内外でフォークソングや歌謡など、女性ボーカルを中心に演奏活動をしている5人組のバンドです。ボーカルの曲間のトークが最高でした。最後に包括支援センターの小林さんが、認知症のお話や変装して前後の違いを当てるゲームで盛り上がりしました。



可愛い
おばけ
大集合

ハロウィン工作だよ！



10月28日（土）、「おおもり子ども広場」恒例の「ハロウィン工作」ですが、今回から新コースのフェルト工作を加えてみました。学校の家庭科で針を使う授業をしている学年の子ども達は、テキパキと作品を仕上げていました。少し下の学年の子どもでも、とても上手にかぼちゃやお化けを作り、曲線がたくさんあるコウモリまで作っていて、指導する私達の方が驚いてしまい、参加している子ども達の想像力や発想の豊かさを毎回感じています。

工作をしていた子ども達も驚くような作品を作って、大満足で家に持ち帰ってお母さんに自慢していたお子さんもいたようです。

次回十二月の学習支援は、「書初め」です。

大広間でのびのび書くことが出来るので是非ご参加下さい。

12月24日（日）25日（月）に開催します。

